

YOUTH MANNA

Grace
Community
2024
Be

Acts 2:42



彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。
使徒の働き 2章42節

2024/8/19(月)

II サムエル記17章

- アヒトフェルの助言は？ (1-2) それに対するアブサロムとイスラエルの長老達の反応は？ (4)
- 一方、アルキ人フシャイの助言は？ (11-12) それに対するアブサロムとイスラエルの人々の反応は？ (14)

フシャイは、アブサロムを英雄に仕立て上げるような戦略を語ったが実はそれはダビデを守るための作戦だった。アブサロムは、自分にとってよく聞こえる言葉、話に引き寄せられてしまったが、結果的に、アブサロムは殺されることとなる (IIサムエル 18:14-15)。

何かを聞いて決断する時、冷静に・客観的に判断するために、家の教会の友達や神様に相談してみよう。

2024/8/20(火)

II サムエル記18:1-18

- 5節で、ダビデはアブサロムが死なないように将軍たちに命じているね。ダビデはアブサロムのことをどのように思っていたのだろうか。

●「私の名を覚えてくれる息子が私にはいないから」と言って記念碑を建てていたアブサロムの孤独はどのようなものだったろう。父は息子を愛していたし、息子も父の愛を求めていたけれど、ついに互いの本心を知らないままとなってしまった。

君は自分の家族とどのような関係だろう？もし解決していない気持ちがあるなら、神様の守りの中で分かり合うことができるように祈ろう。そして、永遠に共にいてくださる神様と、今日も一緒に歩もう！

2024/8/21(水)

II サムエル記18:19-33

戦いに勝ったけれど、将軍ヨアブはその報告を遅らせた方が良く考えていた(20)。彼はアブサロムの死に対して、主君ダビデがどのような反応をするかを気にしていたんだね。

●伝令を命じられたクシュ人の他に、自ら志願したアヒアマツも戦勝報告をするためダビデの元に急ぐ。ダビデは報告を聞いて、どのような反応をしただろう？彼が一番気にしていたことは何だった？

●ダビデはアブサロムの死を知って号泣した。息子と分かり合うことなく最悪の結末を迎えてしまった悲劇は、なぜ起こったのだろうか。向き合うことから逃げてきたダビデの姿から、君が向き合うべきことについて何か思われることはあるだろうか？

2024/8/22(木)

II サムエル記19:1-23

戦いはダビデ側の勝利となったけれど、息子の死に対する王の悲しみが全ての兵の嘆きとなった。ダビデのため命をかけて戦った家来たちの心のため、将軍ヨアブはどのようにダビデを説得しただろうか？

ダビデを裏切ったユダ部族との関係を回復させようとしたダビデのことは、ユダの人々の心は大きく動かされた(11-14)。混乱状態にあったイスラエルをダビデは見事にまとめ上げていく。ダビデの父としての弱さ、王としての強さ、どちらもダビデの偽りのない姿だね。強さも弱さも、神様の前に隠さず歩めるように。そして神様が用いる器として自分を変え続けてくださるように祈り求めよう！

2024/8/23(金)

II サムエル記19:24-43

31-40vまで読もう。
●バルジライはダビデにどんな事をしてくれた人だろう？32v

●ダビデ王はバルジライにどんなことを申し出たかな？それに対する彼はどう答えただろうか？33-35v

●きみの周りにバルジライのように関わってくれる人を思い浮かべよう。きみのために時間を使い、気にかけてくれる人だよ。どんな風に感謝を表せるかな？また、バルジライは自分の分をわきまえていた。きみが感謝をされた時、それを受けるべき時もある。辞退すべき時もある。自分がどうすべきはイエス様に聞いてすると良いね。

2024/8/24(土)

II サムエル記20章

ヨアブは王様であるダビデの願いを軽く見て、自分の好きなように人を殺し、えらい立場を手に入れようとした。他にも裏切って攻撃をしようとしたり、その流れに乗ってしまったりする人も出てきてしまっているね。

そんな中、「主のゆずりの地」に住むことを誇りとする女の人の勇気によって、敵の国に入ることがなくなった。結果的に反乱も平和のうちに治められたんだ。

私たちも、信仰の本当の力がながされる器となっていけるよう祈ろう！

2024/8/25(日)

II サムエル記21章

一度結ばれた契約は世代を超えて効力を持つものです。ヨシヤの時代、ギブオン人の策略によって平和契約が結ばれましたが、それはこの時も有効でした (ヨシヤ 9:3-15)。

ダビデの時代、サウルがギブオン人を殺したために飢饉が起こり、ダビデは契約を重視して彼らに償いを行いました。メフィボシェテはダビデとヨナタンの契約で守られましたが (7, Iサム20:15-16)、他の七人はギブオン人に引き渡されました (8-9、8節のメフィボシェテは同名の別人)。

ダビデはサウルとヨナタンの遺骨を丁寧に葬り、これにより「神はこの国の祈りに心を動かされた」 (14)。罪を赦される神様は、私たちが神様の赦しにふさわしく生きることを望んでいます。

祈り：詩篇139篇24節を今日の祈りとしましょう。